

和歌山の水産

令和8年



和歌山県

農林水産部 水産局

本県水産業のあらまし

和歌山県は、我が国最大の半島である紀伊半島の西部に位置し、約651kmに及ぶリアス海岸を有し、温暖な気候を利用して、水産業のほか農林業など一次産業を主体として栄えた地域です。

本県の海域は内海性の瀬戸内海と外洋性の太平洋に二分され、それぞれの海域特性に応じて各種漁業が営まれています。瀬戸内海海域では、たちうおやえび類などを対象とした小型底びき網漁業、しらすやいか類を対象とした機船船びき網漁業のほか、まだいやあじ類、さば類を対象とした一本釣漁業等が営まれています。一方、太平洋海域では、本州最南端の潮岬沖合を流れる黒潮本流の離接岸に強い影響を受け、かつおやまぐろ類を対象としたひき縄釣漁業、沿岸小型かつお竿釣漁業、はえ縄漁業、いさきやまだい、ぶり類等を対象とした一本釣漁業のほか、あじ類やさば類を対象としたまき網漁業、定置網漁業、棒受網漁業、いせえびや磯魚を対象とした刺し網漁業等多様な漁業が営まれています。

内水面においては紀の川から熊野川まで豊かな清流に恵まれ、あゆやあまご等を対象とした遊漁が盛んにおこなわれており、毎年県内外から多くの釣客が訪れています。また、紀の川、有田川、日高川及び富田川周辺地区では、これらの清流の伏流水を利用してあゆ等の養殖業が営まれています。

本県においては、2025年12月、県政の新たな指針となる和歌山県総合計画を策定しました。総合計画では、2040年にめざす水産業の将来像を掲げており、この将来像に向けて、「水産業の経営基盤強化」「水産物の販路拡大」に係る各種施策を推進してまいります。

具体的には、新魚種・新養殖システムの導入を支援する「養殖業成長産業化」、ICT等を活用した最新技術の導入により、生産性の向上等に取り組む漁業者を支援する「スマート水産業推進」、漁業の新規担い手の確保・育成を支援する「次代につなぐ漁村づくり支援」を推進するとともに、複合経営に取り組む漁業者グループの支援等による「収益性の向上に向けた経営構造改革」、公的規制と漁業者による自主的な取組の双方を組み合わせた資源管理やひらめ、あわび類等の種苗放流、藻場回復等の沿岸漁場の再生等による「資源管理対策の推進」に取り組んでいます。

小誌は本県の水産業の現状を紹介したもので、水産関係者をはじめ各方面の方々にご活用頂ければ幸いです。

[資料]

令和6年漁業・養殖業生産統計

令和6年漁業産出額

令和6年水産加工統計調査

2023年漁業センサス

農林水産部水産局業務資料

県土整備部港湾空港局港湾漁港整備課業務資料

[表中に使用した符号]

—は、事実のないもの

χは、秘密保護のため統計数値を公表しないもの

…は、事実不詳又は調査を欠くもの

表紙写真 漁業取締船「みさき」(令和7年9月竣工)

目 次

I	和歌山県水産業の概要	
1	和歌山県漁業の全国に占める位置	
(1)	漁業生産構造	1
(2)	生産量・産出額の占める割合	1
(3)	生産量・産出額の順位	2
2	漁業生産構造	3
(1)	漁業経営体	4
(2)	漁業世帯・漁業就業者	5
(3)	漁船	6
(4)	漁港	6
(5)	漁業権免許状況	6
(6)	漁業許可状況	7
3	漁業生産	9
(1)	漁業・養殖業部門別生産量	10
(2)	主要海面漁業・養殖業種類別生産量	10
(3)	海面漁業魚種別漁獲量	11
(4)	海面養殖業収獲量	16
(5)	内水面漁業・養殖業生産量	17
(6)	漁業産出額	18
4	水産加工	22
II	漁業振興施策	
	概要	25
(1)	次代につなぐ漁村づくり支援事業	26
(2)	沿岸漁業の再生を目指した漁場整備事業	26
(3)	水産基盤整備事業等（漁場整備）	27
(4)	水産基盤整備事業等（漁港整備）	29
(5)	栽培漁業推進事業等	30
(6)	内水面漁業振興対策事業	31
(7)	金融対策事業	32
(8)	和歌山一番星アワード	33
(9)	魚食普及・漁業体験交流活動	33
III	組織等	
(1)	和歌山県水産行政機構	34
(2)	水産関係予算	35
(3)	水産団体	36